

JAF登録番号標付車両による  
公認レース車両申告書 (SCT)

競技番号

参加者記入欄(太線の中をご記入下さい)

競技会名称							
競技参加者氏名		競技参加者許可証		国際・国内No.			
競技運転者氏名		競技運転者許可証		国際・国内No.			
車両名(通称名)		型式		乗車定員		人	
長さ	cm		幅	cm		高さ	cm
車体番号		自動車登録番号					

国内競技車両規則に基づき参加車両の改造(変更、取付け)点を申告いたします。

外観形状	変更の有・無	内容	車室内	変更の有・無	内容
1 タイヤ 純正	有・無 有・無	サイズ:	6 安全 ベルト	有・無	乗車定員の変更(有・無)

※シリーズ規則内で使用不可に規定あるタイヤが、純正タイヤの場合はそれを証明できる資料(カタログ等)を持参の上、車検スタッフに提示する事

2	ホイール	有・無	サイズ:	7	座席	有・無	
3	補助 前照灯	有・無	個数:	8	消火器	有・無	

車室内				シャシーばね			
4	ステア リング ホイール	有・無	外径 mm	9	ショック アブ ソーバー	有・無	
5	ロール バー	有・無	乗車定員の変更(有・無)	10	スプリ ング	有・無	

## 誓約

参加車両の改造(変更・取付け)点については上記申告内容に相違なく、運輸省令道路運送車両の保安基準に適合し、国内競技車両規則に基づく車両で公道を走行するに足る条件を満たしており、事故の責任において保安基準への適合性の確認を行っていることを誓約いたします。尚、ロールバーの取付け/スプリングの変更の際には、競技会車両検査時に当該部分詳細図/強度検討書等(カタログで可)を提示することを誓約いたします。

年 月 日 参加者署名:

印

②

## オーガナイザー記入欄

## JAF登録番号車両による公認レース車両チェックリスト

開催期日・公認番号	クラス	ゼッケン
車両検査結果	合格 不合格	
技術委員長記名		

\*「変更の有無」および「可否」の欄は該当するものを○印で囲んで下さい。

No.	検査箇所	有・無	検査項目	検査方法	可・否
書類関係					
1	自動車検査証	有・無	記載内容	査閲	可・否
2	自賠責保険証明書	有・無	記載内容	査閲	可・否
車両関係／外観形状		変更の有・無			
3	タイヤおよびホイール	有・無	亀裂、損傷/ナット、ボルト	JATMA YEAR BOOK、申告書、カタログ等と照合/目視・感触	可・否
車室内					
4	最低地上高		アンダーカバーなど 装着車両は5cm	9cm以上 適宜測定	可・否
5	ロールバー	有・無	取付、寸法等	申告書、詳細図と照合の上、 目視・感触・測定等	可・否
6	安全ベルト	有・無	取付、バックルの作用	ECE又はFMVSS適合証明証の 提示/目視・感触	可・否
7	座席	有・無		申告書、カタログ等と照合	可・否
8	ステアリングホイール	有・無	外径等	申告書と照合のうえ測定等	可・否
9	消火器(1.5kg以上)		取付、内容量	目視・感触	可・否
シャシーばね					
10	ショックアブソーバー	前後 有・無	取付、損傷	申告書、カタログ等と照合 /目視・感触	可・否
11	スプリング	前後 有・無	取付、損傷	申告書、強度検討書と照合 /目視・感触	可・否
エンジン・補機					
12	排出ガス		CO,HC	CO、HC複合測定器による測定	測定値 % ppm

自動車登録番号標付車両による  
レース終了後の車両検査票

## 参加者記入欄

競技会名称	
開催日	
整備工場等の名称	

競技参加者		許可証 No.	
競技運転者		許可証 No.	
車両名		型式	
車台番号		自動車登録番号	

## 誓約

裏面④の検査結果に従い必要な整備作業等が完了しない限り、当該車両で一般の交通の用に供することとはせず、自動車登録番号標付車両によるレース競技には参加しないことを誓約いたします。

年 月 日

競技参加者署名：

\_\_\_\_\_

競技運転者署名：

\_\_\_\_\_

## ④

## オーガナイザー記入欄

## 自動車登録番号標付車両によるレース終了後の車両検査票

検査箇所	検査内容	可否
車体外板	1 著しい損傷がないこと	
かじ取り装置	2 ハンドルの操作に不具合がないこと	
	3 ロッド類又はアーム類の緩み、がた又は損傷がないこと	
	4 ロッド類又はアーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂又は損傷がないこと	
	5 パワー・ステアリング装置のベルトの緩み又は損傷	
	6 パワー・ステアリング装置の油漏れ	
	制動装置	7 ブレーキ・ペダルの踏みしろが適当でブレーキのききが十分であること
8 駐車ブレーキ・レバーの引きしろが適当で、駐車ブレーキの効きが十分であること		
9 ホース又はパイプの漏れがなく、損傷又は取付状態に不良がないこと		
10 ブレーキの液量が適当であること		
走行距離	11 タイヤの空気圧が適当であること	
	12 タイヤに亀裂及び損傷がないこと	
	13 溝の深さが十分であること	
	14 ホイール・ベアリングのがたがないこと	
緩衝装置	15 スプリングの損傷(エア・スプリングのエア漏れを含む)がないこと	
	16 緩衝装置の取付又は連結部に緩み、がた又は損傷がないこと	
	17 ショック・アブソーバの油漏れ又は損傷がないこと	
動力伝達装置	18 トランスミッション又はトランスファの油漏れがないこと	
	19 プロペラ・シャフト又はドライブ・シャフトの連結部に緩みがないこと	
	20 プロペラ・シャフト又はドライブ・シャフトの自在継手部のダスト・ブーツに亀裂がないこと	
	21 デファレンシャルの油漏れがないこと	
電気装置	22 バッテリー液量が適当であること	
	23 バッテリーターミナル部の接続状態に不良がないこと	
原動機	24 原動機のかかり具合が不良でなく、かつ、異音がないこと	
	25 原動機の油漏れがなく、オイルの量が適当であること	
	26 燃料装置の燃料漏れがないこと	
	27 冷却水の量が適当であること	
	28 冷却装置のファン・ベルトの緩み又は損傷がないこと	
	29 CO、HCの排出濃度が当該車両の基準値を超えないこと	
排気系	30 熱害防止装置の遮熱板の取付けの緩み又は損傷がないこと	
	31 エクゾースト・パイプ又はマフラ取付の緩み又は損傷がないこと	
灯火装置・方向指示器	32 点灯又は点滅具合が不良でなく、かつ、汚れ及び損傷がないこと	
警音器・窓拭器・洗淨液噴射装置	33 ホーンの音量及び音質に不良がないこと	
	34 ウィンド・ウォッシュの液量が適当であり、かつ、噴射状態が不良でないこと	
	35 ワイパーの払拭状態が不良でないこと	
競技走行において異常が認められた箇所	36 当該箇所に異常がないこと	

検査箇所の各々の検査結果については、可否欄に○もしくは×として記入する。